

事例

近隣地域対象介護教室

祥寿園（山口県）

〒751-0833 山口県下関市武久町2丁目53-8

TEL 0832-53-5251

活動の概要

近隣の地域の方との交流ネットワーク形成を行い、施設として主体的に関わりを持っていくため、施設内を開放、来所いただき、老人福祉や介護に関するテーマで、外部講師を招いたり施設の職員が講師となって介護教室を開催している。

法人の概要

病院の理事長であった、現祥寿園理事長が、今後高齢者の福祉需要が高まってくるということで、病院に隣接して昭和51年特別養護老人ホームを設立。当初、70名定員で開始したが、昭和54年60床増床し130床と、現在でも山口県内一の規模を誇る施設となる。

立地としては、響灘に面した海岸のすぐそばの住宅街に位置し、海に沈む夕陽の美しい場所にあるため、利用者の方や訪れた方々に、大変喜ばれている。

- 経営施設数…4
- 法人全体の年間事業収入…1,163,000千円
- 主な経営施設
 - 特別養護老人ホーム…1
 - 軽費老人ホーム…2
 - 有料老人ホーム…1

実施施設の概要

- 施設名…寿海荘
- 施設種別…特別養護老人ホーム
(定員130名)

■施設の運営方針

1. 利用者の人格の尊重とニーズに応じたサービスの提供
2. 福祉のプロとしてより質の高いサービスの提供ができるよう職員の資質の向上
3. 地域の福祉の拠点施設としての機能強化及びマンパワーの育成

活動の内容

- 活動対象者…地域住民(近隣地域の自治会会員の方々)
- 活動の頻度…年2～3回程度
14時30分～16時
- 年間の利用者…80～90名
- 活動開始年…2003年

■活動開始の背景（取り組みの経緯）

従来は、地域とのつながりといえば、夏祭りや運動会といった施設行事にお招きする程度であったが、基本方針の「地域の拠点施設」として、また地域の中の施設としてどうあるべきかを職場内で検討し、自治会の方とも相談して、老人福祉が介護保険制度という新しい制度となって、理解ができていないことなどから、福祉・介護を地域の方々にわかりやすく発信する目的で、平成15年4月、施設見学

を兼ねて第1回介護教室を開催し、38名の参加を得た。

■人材・賃金面等での工夫、苦慮

毎回テーマを決めるのに苦慮しているが、今までの流れから、介護保険の動向や認知症の問題・接し方等、身近で必要性の高いものが好評を得ているように感じる。

また、講義的なものばかりでなく、車椅子の押し方・乗り方、基本的な介護の仕方の実技も交え、来て良かったと思えるよう工夫をして実施している。

時々、アンケートを実施して、希望されるテーマやその他ご意見を聞くようところがけている。

■利用者の声、地域の反応

参加された方は、概ね好評で、「また参加したい」という声が多かったが、施設の都合で開始時間を遅くした時や、講師の話が長引いた時には、時間に対する要望も出た。

回数については、年2～3回が出席しやすいとの声が多かった。

介護教室の開催のお知らせも、施設の掲示板だけでなく、自治会の回覧で回してもらおう等、地域の方々の協力を得ている。

主な経費や財源の内訳（年間当たり）

主な経費	概算額
案内状送付料	12千円
当日の茶菓代	14千円
合計	26千円

主な財源	概算額
・施設負担額	26千円
合計	26千円

活動の成果、地域の影響、今後の課題

一度参加された方が、次回お友達を誘って来られたり、ボランティアをと考えている方が、まず手始めにと参加されたり、少しずつ輪が広がっているようだ。ただ、今までは概ね好評で参加者も40名前後あるものの、今後の課題としては、マンネリ化を防ぐ新しい試みも必要ではないかと考えている。

また、初めて参加する方にも、毎回参加されている方にも満足していただけるテーマを選ぶことも大切なポイントであり、興味あるテーマの必要性を感じている。

今後は、例えば自治会単位の会合に出向いたり、参加者に施設の第三者委員的存在になっていただく等、更に風通しの良い地域に開かれた施設を目指していきたい。

